2012.08.24 R/Bioconductor によるNGS解析: Part 1

R/Bioconductor の基礎

Itoshi NIKAIDO, Ph.D. RIKEN CDB@Kobe

NGS現場の会



ホーム NGS現場の会とは? NGS現場の会の活動 バナー募集 入会方法 研究会

HOME

NGS現場の会 第二回研究会 (2012/05/23-25, 大阪) のページはこちら

NGS現場の会とは?

NGS(Next Generation Sequencing)分野の技術革新は、もはや個々人では把握できない程、急速に進んでいます。激動の NGS 分野の動向をフォローし、知識やノウハウをアップデートしてゆくことを目的として、NGS 研究や技術開発、関連企業などの現場にいる人たちで、現場の人のためのコミュニティを立ち上げました。それが、NGS 現場の会です。

http://ngs-field.org/

はじめに

講義で使用するレジュメ、ソースコードとデータ はすべて以下からダウンロードできます。

http://cat.HackingIsBelieving.org/lecture/



この 作品 は クリエイティブ・コモンズ 表示 - 非営利 2.1 日本 ライセンスの下に提供されています。

今日のメニュー

RとBioCを理解し、次世代DNAシーケンサー解析の基礎を作る

- 1. R/Bioconductorの基礎
- 2.RNA-seqデータ解析の基礎
- 3. ChIP-seqデータ解析の基礎

今日のメニュー

RとBioCを理解し、次世代DNAシーケンサー解析の基礎を作る

基本的なR/BioCの使いかたを覚えれば、exomeやCNV, SNP, microarray, Proteomics解析などを自習することも可能

What's R

統計解析環境Rとそのバイオインフォマティクスパッケージ集

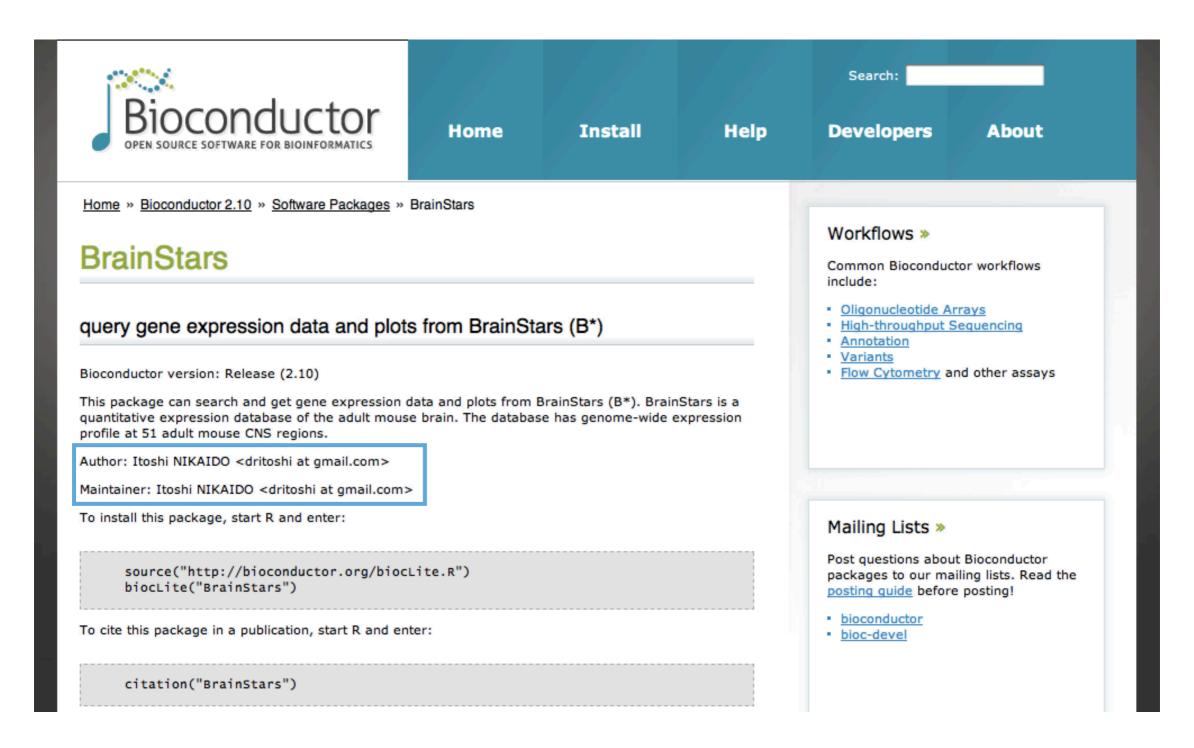
- 本格的な統計解析環境
- オープンソース
- 豊富なパッケージ集
 - CRAN, Bioconductor

Bioconductor

レビューされたバイオインフォマティクスのソフトウェア集

- バイオインフォの解析ツール
 - Software package
- たくさんデータベース
 - annotation package

http://www.bioconductor.org



BrainStars for R: 世界最大級のマウス脳トランスクリプトームデータの解析ツール

2.10時点で日本人唯一のパッケージ採録者

Incentive to study R/BioC

R/Bioconductor を学ぶたったひとつの理由

- 実験生物学と統計解析は切り離せない
 - ほかのプログラミング言語よりも身 近に使う一生モノの技術になる

Rの理解への最短距離

プログラミング言語の学びかた

- データの型と構造とその変換を知る
- ・構文を理解する
 - 3つの基本的な制御
- 自分が利用する機能(関数,メソッド)から覚える

データ構造

Rで書くとこうなる

```
vector
                                 list
                                                        1D
                        list(3,"A",4,"G")
C(3,2,4,1)
                             data frame
      matrix
                                     5
                           data.frame(
matrix(
                            first = c(3,2,1),
 c(3,2,1,2,0,1,4,5,7,1,3,3),
                            first.base = c("A", "T", "G"),
 nrow = 3
                                      = c(4,5,7),
                            second
                            second.base = c("C", "G", "C")
                          differential types
 same types
```

11

データにアクセスする

vector と list の場合

vector 3 2 4 1 ... list 3 A 4 G ... 1D

```
> x <- c(3,2,4,1)
> x[1]
4
> x[1] <- 4
> x
4 2 4 1
> x[1:2]
4 2
> x[1:2] <- c(3,8)
> x
3 8 4 1
```

```
> x <- list(3,2,4,1)
> x[[1]]
3
> x[[2]] <- 5
x
[[1]]
3
[[2]]
4
[[4]]
1</pre>
```

データにアクセスする

matrix と data frame の場合

matrix

3	2	4	1	
2	0	5	3	
1	1	7	3	

same types

data frame

```
3 A 4 C ... 2D
2 T 5 G
1 G 7 C
```

```
> x <- data.frame(</pre>
  first
              = c(3,2,1),
  first.base = c("A", "T", "G"),
  second
               = c(4,5,7),
  second.base = c("C", "G", "C")
> x$first
[1] 3 2 1
> x$first.base
[1] A T G
Levels: A G T
> x$first.base <- c("T", "C", "A")</pre>
> x$first.base
[1] T C A
Levels: T C A
```

differential types